はいるとという

第155号

令和5年8月1日発行宮城県松島町議会



撮影場所 松島駅(松島7つの駅シリーズ⑥)

\ \	議案審議	Р	2
\ \	6 人の議員が熱弁(一般質問)	Р	9
^	町Rの主	דם	6

^{令和5年} 第2回**定例会**

[6月8日~6月12日]

処

分

-ションヒルズ整備に向け

都)根廻:初原線道路整備工事が始まる

松島町町税条例の一 改正について 議案第2**7**号 専 決 部

議案第2号

疑

義

か、結果的に要件とは何 建物は現在何ヶ所あるの 今野章議員 て、この改正に該当する

財政課長 ということである。 31日まで大規模改修を行っ 要件とし、令和7年3月 去に1回以上大規模修繕 20年経過し、10戸以上で、 の減免が3分の1になる た場合、税の固定資産税 工事や修繕積立金などを 所有区分は2人以上。過 て、現在居住され、 るのは4ヶ所。要件とし 町内で該当す

賛成全員・可決

本町におい 策も実施している。 町民福祉課長 直す理由は。 全体的に負担を減らす方 づき改正を行いながら、 今野章議員 条例の一部改正について 討論 質 疑 限度額を見

法律に基

とする。 場で、一般会計からの繰 を申し上げ、反対の討論 く求めていただきたい旨 入れと国等に対する国保 の公的負担と支援を強 町民の暮らしを守る立 今野章議員

賛成討論 阿部幸夫議員

する。 内容なので賛成の討論と 減判定所得の見直しする 国の決定を踏まえ、軽

賛成多数・可決

松島町印鑑の登録及び 部改正について 証明に関する条例の 議案第31号

松島町国民健康保険税

セキュリティー対策は、 止策は。また、町独自の る場合、事件・事故の防 で印鑑証明の交付を受け 赤間幸夫議員

警察に届け出ることも含 反して利用された場合 るほか、SNSを利用して 方々に広報などで周知す 策については、高齢者の していただきたい。防止 バーカードは個人で管理 いきたい。また、意思に て周知に努める。 マイナン

安がある。対応策などは、 今野章議員 スマホに記 買い換え時の削除など不 録された電子証明書等は、

ば、 時利用停止を手続きすれ タルサイトから失効や 町民福祉課長 新しいスマホに引き マイナポ

質 疑

コンビ

後藤良郎議員 質 疑 おおよそ

の該当者の中身は。

なる。 と見込まれる。 件。令和3年度では5件 町民福祉課長コロナ減免 た場合、過年度で国保税 が賦課されるので実績と て国民健康保険を取得し に係る部分は、年度を遡っ 令和4年度では5

杉原崇議員

を検討していく。 専門家の意見など相談し 経費を要するので、 ながら確認した。剪定は 教育課長 指定管理者や

賛成全員・可決

賛成全員・可決

や啓発に努めていく。 継がれた情報が最優先さ れる。なお、町でも周

賛成全員・可決



のか。

理はどのようにしていた

後藤良郎議員

樹木の管

疑

教育課長

指定管理者が

毎日巡回等している。

剪

定は年1回実施する。

議案第33号

の減免に関する条例の が減少した被保険者等 染症の影響により収入 新型コロナウイルス感 に係る国民健康保険税 部改正について

> の町の対応は。 赤間幸夫議員 事故発生

を確認し、同様の箇所が り、当日中に、事故状況 指定管理者から連絡があ ね整った。 いを進め、 被害者とは後日、 ないか施設を巡回した。 教育課長 事故発生直後、 5月初旬に概 話し合

額

和解及び損害賠償の

に決定について

議案第35号

ついて【(都)根廻・初 工事請負契約の締結に 議案第36号 原線道路整備工事】

質 疑

建設課長 果が出ているのか。 今までも、このような結 り、失格になっているが、 社が最低制限価格を下回 表を見ると16社のうち10 『野隆二議員 入札結果 震災復旧復興

を下げてきたのではないか 工事も落ち着き、見積額

ることはあるのか。 委員会に相談を持ちかけ 場合、町側から入札監視 が、失格や入札辞退する **赤間幸夫議員** 半分以上

建設課長 必要な場合は、 扱いは、どうするのか。 る炭焼き研修施設の取り 協議しているが、移設が 今野章議員 産業観光課と 路線上にあ 工事で対

賛成全員・可決

い次第、

今年度中に工事

実施設計が整

全体として約5%の進捗 ボーリング調査を進め、 に入札を行い、測量調査、

副町長
工種を分けて発 だきたい。 内部で検討をさせていた 素はあるが、もう少し、 注するなど考えられる要

みは。 制度などで、例えば、県 では、ボランティア登録 あるが、当町での取り組 道のごみ拾いをしている 小澤陽子議員 県の入札 業者が優遇される制度が

> 制度に関する当町の現状 出ているが、マイナンバー

副町長 行えない。 それが入札条件で使える ので、直接の加点は町で の評価が入る。最終的に それを証明し、県で加点 活動など申請があったと き、町で内容を確認後、 町内業者の清掃

繰越明許費(一般会計)

亦間幸夫議員

町有地の

質 疑

令和5年度中に実施まで 地の実施設計が整えば、 崩落防止事業だが、対象

いきたい。

令和5年始め

応していく。 率である。 財務課長 進められるのか。

となる。

内容となれば、

調査対象

からの疑問や調査したい 員に相談している。委員 会の判定については、委 財務課長 入札監視委員

を守る、

また、

育成する 地元業者

阿部幸夫議員

みをつくる考えは。

ため地元優先にする仕組



炭焼き研修施設(根廻地区

は。 もづけ等について報道に 町民福祉課長 あるような報告は、まだ のような他人口座へのひ 現在、

やかに対応を国に求めて イナンバー交付の交付率 町ではない。松島町のマ ているので、実施後、 が、国から調査依頼が来 は5月末で約71・8%だ いがあった場合には、 事

繰り越しについて、マイ 入対応改修事業の予算の 情報システム番号制度導 今野章議員 今回、戸籍

ナンバーに関して13万件

いたとか、明確な誤りが 以上の口座がつくられて 700件を超える報道が

事業名	翌年度繰越額	完了した月 ()は見込み	令
一般会計			和 5
町有地崩落防止事業	820 万円	(令和5年9月)	年
戸籍情報システム番号制度導入対応改修事業	467万5千円	令和5年6月	度
防災重点農業用ため池ネットフェンス設置事業	1,820 万円	(令和6年3月)	へ
(都)根廻・初原線道路整備事業	1 億 4,155 万 2 千円	(令和6年3月)	繰り
農地災害復旧事業	210 万円	(令和6年3月)	越
農業用施設災害復旧事業	6,769 万 6 千円	(令和6年3月)	Į.
公共土木施設災害復旧事業	6,513万3千円	(令和5年9月)	た車
水道事業会計			事業
左坂配水池建設工事	2億1,750万円	(令和5年9月)	9
左坂配水池建設工事施工管理業務委託	595 万円	(令和5年9月)	件

質疑

食料品価格などの価格高騰の影響を受けている 電力

者への支援を実施 生活者や事業

補正予 議案第3**7**号 算

令和5年度松島町一般 会計補正予算(第2号)

〇新型コロナウイルス感 染症対応地方創生事業 全6事業

行政区エネルギー価格 防犯灯LED化促進補 等高騰対策支援事業

8,285万円

暮らしを応援・住まい のリフォーム助成事業

新生児給付金事業

松島お泊まりデジタル まつしま家計応援商品 クーポン発行事業 券配布事業

〇電力・ガス・食料品等 価格高騰重点支援給付

4,819万円

〇農業水利施設危機管理 対策事業 110万円

事者への支援を行った。

業、農業、漁業の方々へ

物価高騰対策や第一次産 感染対策拡大防止施策

の支援、さらには医療従

ているが、費用負担の部 ウイルスワクチン接種対 のような内容なのか。 分も含めて具体的にはど よび秋開始の接種となっ 策費について、春開始お 櫻井靖議員 新型コロナ

たため、 置づけが1年間延長され 臨時接種という法的な位 接種が行われる。また、 種1回を追加して春開始 ある方に対して秋開始接 クのより高い65歳以上の が対象となり、重症リス 種は、5歳以上全ての方 しない。 もしくは基礎疾患の 自己負担は発生 秋開始接

ネットを設置する経緯は、 ているのか。また、救助 さと外周への侵入防止の 事について、ため池の深 ため池救助ネット設置T 施設危機管理対策事業の フェンス等設置を検討し 赤間幸夫議員

課題とする。 フェンス等の設置は検討 となっている。外周への いては、約1.3メートル 約1メートル。水深につ までの高さについては 道路脇の構造物から水面 産業観光課長 ため池の

が高いと判断されたため !の危険度調査で危険度 経緯については、 ため

0件の申し込みで予定金 付を行う。例えば、10 月程度の期間を設けて受 から8月上旬までの約半 企画調整課長 7月中旬 に計画しているのか。

願いして、町内の経済を 町民の選択肢を増やす和 盛り上げていきたい。 者の皆さんにも対応をお 対応しているので町内業 いもあり、様々な業種に 企画調整課長 予算成立 いきたい。今回の事業は、 早期に準備を進めて

が、町民からの申し込み 3月までと決まっている れる体制はできているの 期間内で全て受け入れら が重なった場合、業者が 応援・住まいのリフォー ム助成事業の期間が来年 米川修司議員 暮らしを

度からスタートした新型 施する予定である。 コロナウイルス対応地方 額に達した場合は抽選と 官野隆二議員 抽選は8月の休日に実 令和2年

度48事業、令和3年度6 企画調整課長 令和2年 事業を町で進めてきた。 事業、昨年令和4年度34 業件数と中身は。 創生事業のこれまでの事

は、昨年も同様の事業を ジタルクーポン発行事業 証結果は。 実施したが、 杉原崇議員 お泊まりデ その際の検

業者で行った。期間内に 影響があり、 泊者数は8,510人で、 行を町内の宿泊施設15事 るデジタルクーポンの発 エージェントサイトによ オンライン上のトラベル 月10日まで、使用できる 8月1日から翌5年の1 活性化にも繋がったと考 た観光施設や飲食業にも 1億6千万円を超える状 全体の宿泊売上げは、約 本クーポンを利用した宿 産業観光課長 宿泊をはじめとし 地域経済の 令和4年

している。

ぞれ1,000セット予定 円のクーポン発行をそれ

ついて、

商品券5千円に

計応援商品券配布事業に

杉原崇議員

まつしま家



ジタルクーポン発行事業 枚数は。 のクーポンの種類と発行 櫻井靖議員 お泊まりデ

欲しいことから、このよ

る個人店舗に目を向けて

保険特別会計補正予算 令和5年度松島町介護 議案第38号 (第1号)

質 疑

円以上については、

5 千 5万

ついては、3千円、

3万円以上5万円未満に

5千円以上3万円未満に クーポンの金種は、

ついては、

1千5百円、

産業観光課長

デジタル

1万

のか。 障を招くおそれなどない ビスの低下や業務上の支 1名減となっているが 人員不足による住民サー 亦間幸夫議員 職員数が

健康長寿課長 応できている。 調整しながら問題なく対 種なので、残った人員で 複数人で対応していた職 以前より

3千円、取扱登録のある 外で使用できる専用券が おいて、チェーン店等以

券が2千円という割合に 全店舗で使用できる共通

賛成全員・可決

ン店等で多く使用されて 用傾向から、商品券はチェー いたことがわかった。そ 様に発行した商品券の使 昨年度同

ういった中で、地域にあ

賛成多数・可決

うな割合になった。 賛成全員・可決 意見書

櫻さら

井い

智も

恵ぇ

氏

(松島町初原)

経済常任委員会へ付託さ れたもの から説明を受け、 願者(塩釜民主商工会) れ、同委員会において請 回定例会(3月)で総務 本件は、 令和5年第1

である。 するよう強く求めるもの ら、本制度の実施延期を 検討が必要であることか に、内容について更なる の周知徹底を図るととも きたす恐れがある。制度 択すると、取引に支障を か、課税事業者以外を選 類整理の負担が増えるほ 請求書や領収書等など書 および税額の表示に加え、 関して、品目、 義務が発生する。 業者となり、消費税納税 大小に関わらずに課税事 されるインボイス制度で ○意見書の要旨 は、事業者の営業収入の 令和5年10月から導入 (提出先:国) 消費税率 (抜粋) 取引に

消費税のインボイス制 議員提案第3号 度の実施延期を求める

《新任》 松島町教育委員会委員 事

同意

案

件

同意

《再任》 松島町農業委員会委員

内う 回ぁ 赤が 海ャ 部べ 間ま 博る 善は 良も 之き 春る 弘る 氏 氏 氏 (松島町桜渡戸) (松島町幡谷) 松島町根廻

只だ 菊さ 地も 木き 幸き 正き 美み 子: 氏 氏 松島町竹谷 松島町幡谷

坂な と み 江^ぇ 氏 (松島町磯崎)

千ち

《新任》

丹なん 野の 隆りゅう 子に 氏 (松島町手樽)

正太郎 氏 (松島町竹谷

鈴ず

木き

5 まつしま議会だより

令和5年 第2回 定例会 提出議案 (6月議会)

議員提案第2号 松島町議会委員会条例の一部改正につ いて

教育民生常任委員会の所管事項から建設課を削り、総務 経済常任委員会の所管事項に建設課を加える。

議員提案第3号 消費税のインボイス制度の実施延期を 求める意見書

消費税のインボイス制度の実施延期を求める意見書を国 等へ提出するもの

報告第1号 令和4年度松島町一般会計繰越明許費繰越 計算書

報告第2号 令和4年度松島町水道事業会計予算繰越計 算書

専決処分の承認を求めることについて

議案第27号 松島町町税条例の一部改正

軽自動車税の種別割等について所要の改正をしたもの

議案第28号 松島町都市計画税条例の一部改正

地方税法改正による条項ずれについて所要の改正を したもの

議案第29号 松島町国民健康保険税条例の一部改正

後期高齢者支援金等課税額に係る課税制度額の改正 等をしたもの

議案第30号 令和5年度松島町一般会計補正予算 (第1号)

「電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金」等の 各事業を実施に伴う補正をしたもの

議案第31号 松島町印鑑の登録及び証明に関する条例 の一部改正について

多機能端末機による印鑑登録証明書の交付に際し、移動 端末設備による交付を可能にするための改正

議案第32号 松島町町税条例の一部改正について

三輪以上の特定小型原動機付自転車の区分の見直しにつ いての改正

議案第33号 新型コロナウイルス感染症の影響により 収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免 に関する条例の一部改正について

納期が到来するものについて減免を適用するための改正

議案第34号 松島町後期高齢者医療に関する条例の一 部改正について

引用条項のずれの改正

議案第35号 和解及び損害賠償の額の決定について

運動公園内での強風による自動車破損の和解及び損害賠 償の額の決定

議案第36号 工事請負契約の締結について

工 名 (都)根廻·初原線道路整備工事 契約金額 91,003,000円 契約の相手方 大木建設(株)東北支店

議案第37号 令和5年度松島町一般会計補正予算 (第2号)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費等につい ての補正

議案第38号 令和5年度松島町介護保険特別会計補正 予算(第1号)

職員の人事異動に伴う人件費等の補正

議案第39号 令和5年度松島町水道事業会計補正予算 (第1号)

職員の人事異動に伴う人件費等の補正

議案第40号 令和5年度松島町下水道事業会計補正予 算(第1号)

職員の人事異動に伴う人件費等の補正

議案第41号 松島町教育委員会委員の任命につき同意 を求めることについて

櫻井智恵氏の松島町教育委員会委員の任命につき同意し たもの

議案第42号~第49号 松島町農業委員会委員の任命 につき同意を求めることについて

赤間善弘氏、阿部良春氏、内海博之氏、只木幸子氏、菊 地正美氏、千坂とみ江氏、丹野隆子氏、鈴木正太郎氏の 松島町農業委員会委員の任命につき同意したもの

議案採決結果表

表の見方 ①採決結果 : 賛成全員(可決または採択) → 全

賛成多数(可決または採択) → 多 賛成少数(否決または不採択)→ 否

②各議員の表決: 賛成→○ 反対→×

③その他: 欠席→欠 退席 (除斥を含む) →退 議長→議

令和5年第2回定例会

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	菅野隆二	米川修司	櫻井靖	桜井ていこ	杉原崇	後藤良郎	赤間幸夫	髙橋幸彦	阿部幸夫	今野 章	小澤陽子	片山正弘	髙橋利典	色川晴夫	賛成	反対
議案第 27 号	専決処分の承認を求めることについて (松島町町税条例の一部改正)		全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議案第 28 号	専決処分の承認を求めることについて (松島町都市計画税条例の一部改正)		全	\circ	\circ	0	0	0	0	\circ	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議案第 29 号	専決処分の承認を求めることについて (松島町国民健康保険税条例の一部改正)		多	0	\circ	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0	議	12	1
議案第 30 号	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度松島町一般会計補正予算(第1号))		全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議案第 41 号	松島町教育委員会委員の任命につき同意を 求めることについて								同	意	•								
議案第 42 号	松島町農業委員会委員の任命につき同意を 求めることについて								同	意	•								
議案第 43 号	松島町農業委員会委員の任命につき同意を 求めることについて	6月8日							同	意	•								
議案第 44 号	松島町農業委員会委員の任命につき同意を 求めることについて								同	意	•								
議案第 45 号	松島町農業委員会委員の任命につき同意を 求めることについて								同	意	,								
議案第 46 号	松島町農業委員会委員の任命につき同意を 求めることについて								同	意	•								
議案第 47 号	松島町農業委員会委員の任命につき同意を 求めることについて								同	意									
議案第 48 号	松島町農業委員会委員の任命につき同意を 求めることについて								同	意									
議案第 49 号	松島町農業委員会委員の任命につき同意を 求めることについて								同	意									
議提第 2号	松島町議会委員会条例の一部改正について		全	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議提第 3号	消費税のインボイス制度の実施延期を求める意見書		多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	議	11	2
議案第 31 号	松島町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について		全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議案第 32 号	松島町町税条例の一部改正について		全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議案第 33 号	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に 係る国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正について		全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議案第 34 号	松島町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	6月12日	全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議案第 35 号	和解及び損害賠償の額の決定について		全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議案第 36 号	工事請負契約の締結について 【(都) 根廻・初原線道路整備工事】		全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議案第 37 号	令和 5 年度一般会計補正予算(第 2 号)		全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議案第 38 号	令和 5 年度松島町介護保険特別会計補正予算(第 1 号)		全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議案第 39 号	令和 5 年度松島町水道事業会計補正予算(第 1 号)		全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	13	0
議案第 40 号	令和5年度松島町下水道事業会計補正予算(第1号)		全	0	\bigcirc	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	13	0

令和4年度 政務活動費収支報告

政務活動費の支給について

議員1人あたりに月額7,000円が交付され、議員1人あたりの年間交付額は84,000円(月額7,000円 ×12 ヶ月)となります。また、「会派」と会派に所属しない個人の「議員」にそれぞれ交付されます。

収支報告一覧(単位:円)

収文報告	見	(+ 12	7:円)						THE UNIT D	THOSE A D	活動支出額			
会派・	会派・議員 人数 二二			会派の所属議員 または議員			Į.	申請額 A	活動支出額 B (申請上限額)	残額 A-B ※(自己負担額)	店 虭 文 使 途 と			
松政ク	ラブ	З	代表	髙櫻片	橋井山	利正	典 靖 弘	252,000	215,852 (215,852)	36,148	研修費 資料購入費 事務費	184,136 29,916 1,800		
公 明	党	1	代表	後	藤	良	郎	84,000	16,662 (16,662)	67,338	資料購入費 事務費	10,572 6,090		
日本共產	産党	1	代表	今	野		章	84,000	35,315 (35,315)	48,685	資料購入費 事務費	35,053 262		
議	員			菅	野	隆	_	84,000	82,361 (82,361)	1,639	資料作成費 資料購入費 広報費	37,323 39,800 5,238		
議	員			米	ЛІ	修	司	84,000	84,492 (84,000)	0 ※(492)	調査研究費 資料購入費 広報費 事務費	16,352 12,540 55,000 600		
議	員			桜	井	てし	12	84,000	76,646 (76,646)	7,354	資料購入費	76,646		
議	員			杉	原		崇	84,000	89,080 (84,000)	0 ※(5,080)	研修費 資料購入費	48,280 40,800		
議	員			赤	間	幸	夫	84,000	44,952 (44,952)	39,048	資料購入費 事務費	40,852 4,100		
議	員			髙	橋	幸	彦	84,000	9,972 (9,972)	74,028	資料購入費	9,972		
議	員			阿	部	幸	夫	84,000	21,132 (21,132)	62,868	資料購入費	21,132		
議	員			小	澤	陽	子	84,000	91,292 (84,000)	0 ※(7,292)	調査研究費 資料購入費	80,720 10,572		
議	員			色	Ш	晴	夫	84,000	49,402 (49,402)	34,598	資料購入費 広報費	20,802 28,600		
	ä	舌動 戈	医出額	計					817,158					
精		算	額				1,176,000	(804,294)	371,706 ※(12,864)	※() は自己:	負担額			

婧

議員

さくら 櫻 井

スマホを利用した詐欺等犯罪に注意

課に、消費生活相談窓口

産業観光課長

産業観光

を設置しており、

その中

なことを行っているか。 組みについて、どのよう わないための本町の取り 対して、詐欺等犯罪に遭 てスマホを使う方などに

産業観光課内に相談窓口を 設置している

くじっくりと周知をして て不安を抱えるような場 談を行っている。また、 する消費者トラブルの相 いきたい 広報やホームページで長 談するよう促している。 合については、警察に相 悪質な業者から脅かされ インターネットに関

> が取れないか。 に対応してもらえる体制 ジタル推進委員を募集し デジタルの全般の相談事 ル推進委員を奨励して、 ている。本町でもデジタ

> > 管理員が常駐している施設で実施していく

今後、 りと対応していきたい。 使って防災等に活用でき 町長 チャンスがあればしっか の予算が措置されるのか、 議員からも言われている。 ていきたいと、ある国会 るよう教えながら活動し 地方にどのくらい

ジタル大臣が任命するデ デジタル庁では、デ

高齢者もスマホを

問

熱中症予防シェルターの設置を

率が増加している。

初め

高齢者のスマホ普及

に開放はできないか。 防シェルターとして町民 設等を一時的に熱中症予 けでも集会施設、 るという認識を持ち、 問 暑が予想されている日だ 夏の猛暑は災害であ 文教施

町長 実施していきたい。 シェルターとして開放を ている施設を熱中症予防 ように、管理員が常駐し や石田沢防災センターの として、文化観光交流館 と感じており、その対策 保することは重要である おいて涼を取る場所を確 気温の高い日中に

問

地域の皆様方からの要望 する健康的な講座として 町民に対

で町民が交流する機会が きる場をつくれないか。 高齢者と子どもが交流で 康講座や防犯講座など、 まる機会を利用して、健 中症予防シェルターに隼 長い間失われていた。熱 新型コロナ感染予防

っており、今後も考えて る。大人と子ども達が交 座に取り組んでいる。ぜ 大漁唄い込みの伝承を行 生のゲートボール教室や 稚園児の茶道体験、 体に協力をお願いし、 流する観点から、各種団 行事や講座を再開してい 教育次長 昨年から順次 ひ御活用いただきたい。 に応じ、積極的な出前講 いきたい。 幼



文化観光交流館のロビー

松島町における医療の充実について



医療機関を新設予定はしていない



定していない。

慮する考えは。

機関を新設することは予

の考えを伺う。 致する必要と考えるが町 の新しいクリニックを誘 の新設、眼科・耳鼻科等 の補助等を活用した病院

問

過疎対策事業債や国

科・皮膚科・泌尿器科は、 する考えはないのか。 は専門的な受診科を誘致 町で医療機関の設立また 近隣の塩釜・利府・仙台 へ通院することになる。

が望ましいと考える。 必要と思う。また、課税 補助などがあり、 タクシー券の配布などが 病院へ通院する交通費の 非課税を撤廃した助成 町も、

響によって医療機関の再

編や減少の中、

町が医療

少および少子高齢化の影

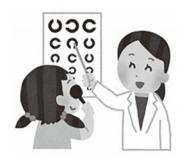
医師不足や人口減

対象者について検討して ら、タクシー券の金額や 税世帯の方々に年額6千 として、75歳以上の非課 全体の事業を確認しなが ている。今後、高齢福祉 に1万2千円分を交付し 円、重度の介護認定世帯 康長寿課長 外出支援



桜井 ていこ 議員

あり、 させていただく。 7年度までの取り組みで 域に指定されたが、 今後の検討課題と 昨年、 町が過疎地 令和



の考えを伺う。

計画も考えられるが、

療機関はなく眼科・耳鼻

問

町内には、公的な医

記について、町として配 氏名・住所・生年月日 問 を希望する方のバス送迎 を重視する今、 情報の保護または多様性 性別の記載がある。 は考えていない。 記載や表 個

町長 無料バス券の裏面に 現段階では、 申請

問

他市町村では近隣の

平成2年10月以降改正さ ダイヤが、平成26年1月、 まえてダイヤを変更する をあわせ、利便性など踏 考えはあるか。 園付近にバス停新設など れていない。認定こども 町営バスの時刻表の 免許センターへ送迎バス 自主返納支援策として、 自動車運転免許証の 町としては取り組んでいる 総務課長 紛失した場合

もあり、氏名以外の住所 悪用されるという危険性 もある反面、個人情報を ていきたい。 する方向で準備をすすめ に所有者を特定する利点 生年月日・性別を削除

証をしなくてはならない

ダイヤについて

運転など導入検討してい が、デマンドバスの試験

時刻の見直しを検討して 解をいただきたい。 なかったものではない。 も踏まえていくことで理 いく中、こういった意見

全体の路

を断られた。 るが、本町の町民が乗車 まで毎日6便運行してい 松島町役場前から大郷町 大郷町の町営バスが、 利用できな

等を確認させていただき いものか。 大郷町の条例

利府町民バス シルバーパス(減免乗車証) 令和6年3月31日 交付の日 利府 太郎 (70

利府町のバス券 (参考)

住民に優しいまちづくりについて (利便性の高い公共交通のありかた)



じ ____ 0) りゅう 野隆 議員

8年前に設定した将来目標人口の しが必要な時期ではないか



たくない。

人の将来目標人口は崩し

26641となっている。

目標に向かう姿勢が変わってくるので 1の見直しはしない

> せて定期的に見直すこと も目標を進捗状況に合わ 幅減になっている。 で1万3,254人と大 対し、残り2年の現段階 千人と設定しているのに の将来目標人口を1万4 減少を抑制し、令和7年

何事

は重要であり、この将来

置いておかないと、そこ ースにして考えていきた 町長 この目標数値をべ す必要があるのではない わってくるので1万4千 目標人口に関しても見直 向かっていく姿勢が変 目標は高いところに

合計特殊出生率は1.0 町民福祉課長 松島町の

利府町が高いのに比べ、 の中で近隣の多賀城市や 低いことに対しての施策 松島町はワースト4位と 出生率が県内市町村

取り組んでいきたい。 いうようなまちづくりに 島町から出ていかないと ながら、人口増、また松 たことーつーつを実現し 定こども園も開園したと いうことあり、そういっ 第五幼稚園の認定こ 今回、

では、

松島町内で完結し

たいと考えている。

計特殊出生率は。

っているが、松島町の合 で全国ワースト2位とな 生率が過去最低の1.09

宮城県の合計特殊出



進めていく。 等での意見を伺いながら 後、子ども・子育て会議 形態が望まれるのか。今 況を踏まえ、どのような 体の子育て環境などの状 目標としながらも、 令和7年度開園を 町全

は。



長期総合計画で人口

第五小学校の小規模

護保険料が宮城県内の35

松島町は第8期の介

期の介護保険料の推計は。 額となっているが、 市町村の中で2番目に高

第 9

受け入れに関して現段階 考えている。町外からの だくというような方法を なと思う子は入っていた 松五小の教育がすてきだ も、二小の子どもでも、 区を外して、一小の子ど とも踏まえ、松五小の学 複式学級が2つになるこ 特認校制度の導入に向け け入れに対しての考えは。 ての状況は。また、導入 した場合の町外からの受 令和7年度には

> 財政調整基金の貯金がで 9割程度となっている。 実績が計画値を下回 8期期間中の介護の給付 めている最中ではあるが、 検証を進 ŋ

調整基金を活用した使い 期よりは思い切って財政 と予想している。 方ができるのではないか きている状況なので、8



11 まつしま議会だより

石田沢防災センターの復旧および 周辺道路の整備について

ト製の排水管を埋設 宮城県で舗装予定

改良工事を実施した。 拡大するコンクリート製 の排水管を新たに埋設し、 法面修復工事と流入口を 土砂撤 去

回収をしている。 みは県が除草作業の際、 補修を実施する予定であ 実施を要望している。ご る。道路の除草は、 宮城県で舗装 県に

> 洗い物やトイレにも使え、 れるタンクが必要では。

を実施したのか。 る。舗装の修理、 初原まで抜ける道路も舗 防災センター前の県道、 問 装が非常に悪い状態であ 清掃の状況は。 どのような復旧工事 石田沢





問

家庭で雨水を蓄えら

調査研究をして行く 災害に対する備えについ 考えていな 雨水タンクに補助 いが 制 度を

制度の導入について考え して行きたい。 ていないが、調査研究を 副町長 現時点では補助

の持ち出し分の費用など、 何に対して支出するのか。 町としての役割、

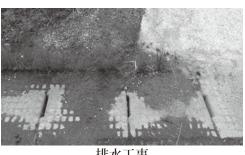
町

の費用負担はない。 企画調整課長 助言をしている。 組合に指 町

度の実施は。

る。購入者へ補助する制 み水にも使えるものもあ 浄化装置を併用すれば飲





排水工事

ーゲットか。 問 どのような企業がタ

についての対策は。

問

大雨災害などの防災

7

受け、

現在は整備着工に

れる。

るのではないかと考えら 民税などが増収につなが

向けて準備を進めている

地区画整理組合の認可を

され、

令和5年5月に土

地権者の設立、令和4年

平成29年度に地区

副町長

まだしていない。

立地企業からの法人町民 固定資産税、

個人町

11月に市街化区域に編入

り関連産業に重点を置き 製造業が中心である。 ものづく

するという形になる。 発区域内の雨水排水施設 がら、宮城県との協議、 水量の調整しながら放流 を整備し、流量または降 各種指導や助言の下、開 ける国の指針を踏まえな 開発行為上にお

この経緯について。

問

試算はまだしていな 経済効果、 人口増、収入の試算は

税収などの試算は。

まつしま議会だより 12

松島イノベーションヒルズについ

たかし

崇

議員

はら すぎ 原 杉

ポストコロナにおける松島の観光は



題だと思う。

町長 これからの研究課

行政だけではなく、事業者からのアクションを町で 協力するなどキャッチボールを重要視しながら、やっていきたい

災センターの利活用につ

ないことから、石田沢防 メリット等まだ明確では 町としてのメリット、デ

せていく。RVパークは 設としての機能を充実さ

震災伝承施

て、今後も検討していき いて、RVパークも含め

> 歳以上が529世帯とな 70歳代が380世帯、80

令和5年4月1日時点で、

において386件あった。 き家・空き地等実態調査

高齢者の独居世帯数は、

っている。

たしていただいた。

リ、事業者間のデータ連 や観光周遊ポータルアプ SNS等による情報発信 見据え多言語に対応した 携など観光DX推進は。 インバウンド受入を

閆

として、活用できないのか。 車中泊施設「RVパーク. ンターの利活用は。また、

今後の石田沢防災セ

空き家対策について

検討している実態調査の実施時期について新しい数字をつかむべく、

平成28年度で実施した空 た高齢者の独居世帯数は。 空き家の件数は。ま [調整課長] 空き家は、

受け止めていきたい。 ということで、 っていない。今後の課題 条例の考えは、

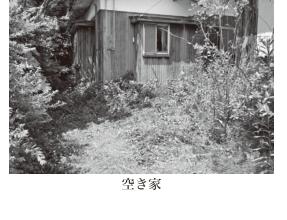
問 は。 めて、空き家等対策計画 適正に関する条例の考え の策定、空き家等の管理 空き家の活用策を含

感は。 ン大会」終了における所 「松島ハーフマラソ

町長 光など経済波及効果があ 難しいとの話を受けた。 困難であるなど、再開は 体制や運営資金の確保が ったが、一定の役割を果 町の認知度の向上や観 主催者から、医療

> 係者の方々と、 していきたい。 ろうと思うので、学校関 く親しめるような競技だ な、距離にあまり関係な 気あいあいと走れるよう 子どもたちの障がい者 誰もが、 気軽に

機会があれば、しっかり の理解というものも、



根廻・磯崎線」をメイン 境づくりとして、「町道 検討してはどうか。 マラソン大会」を新たに 門も同時開催する「松島 も繋がるよう、車いす部 障がい者への理解促進に 者も参加しやすく、また コースに、小学生や高齢



することを目指すべき環 域間・世代間交流を促進

住民の健康増進と地

「松島ハーフマラソン大会」

新たな松島マラソン大会の開催を

問

認定こども園の周辺環境整備について



運営主体である社会福祉協議会で

行い、協議の結果、最終16日に両者で現場確認を る。 を要していると推測され 的には運営主体である社 ど県との協議もあり時間 地や高低差、都市計画な で合意した。実現には用 会福祉協議会で行うこと その後、令和5年2月 今後、これらの課題

めぶきの森」が4月に開 現したい」としていたが、 階で「運動公園に通じる 所したが、建設準備の段 いないのはなぜか。 現在に至るまで実現して 環境を生かした保育を実 道をつくり、周辺の自然

2月16日、町と社会福祉 「道」について、令和3年 運動公園に通じる



て協定を締結している。 協議会でその設置につい

「松島 いか。 う検討していきたい。 ですり合わせし、互いに 運営状況など、様々な面 目的に向かっていけるよ 社会福祉協議会の

など計画の詳細を煮詰め ら慎重に検討すべきと助 度検討したい。 での調整池の整備等、 線路敷に影響のない場所 れないとの回答で、今後、 ム等の計画は受け入れら 域は、JR側から線路敷 て県と打合せていきたい 言を受けた。今後、 模が大きな計画で、県か に影響がおよぶ田んぼダ 高城駅前は、予算や規 財政 再



令和4年7月16日 町道高城桜渡戸線・白坂付近



野

章 議員

協議会でつくりなさい 前には進まないのではな 町も一緒に考えなければ 能だと考えているのか。 と聞こえるが、それで可 道」は 「社会福祉

4年前の台風19号や

認定こども園

を考えている。

和6年度以降の事業着手

対策の進捗状況について 梨屋や高城、初原地域の る。被害の大きかった小 とどめる対策が必要であ 害など、被害を最小限に 昨年7月の大雨による水

小梨屋地

の雨が降る。昔の側溝で で50ミリとか100ミリ 対策が必要ではないか。 入る。側溝の見直しなど は排水しきれず店に水が 最近の雨は、短時間

既設水路が直角に曲がる 箇所から真っすぐに田中 川に流す計画であり、 トで、松本橋下流の田中 処周辺の水田を通るルー 川に抜けるルートを新た に築造する。反町弾薬支 建設課長 初原志戸内は 令

町は、予防の観点からど あり時間がかかると思う。 うするかの議論も必要で と国の予算は出てこない。 いが、災害など起きない いか考えなければならな 今までの側溝で良

議論が必要であり時間がかかる



整備が進むものと思う。

が解決されれば

道

0

本町の水害対策等について

塩釜地区消防事務組合議会

令和5年3月28日(火) 令和5年第1回定例会

②救急出場件数 ①火災発生件数 行政報告 40 件

※令和4年1月~12月末

6,964件

③要介護認定審査判定

④障害支援区分審査判定 2 7 1 件

⑤し尿及び浄化槽汚泥搬

⑥塩竃斎場及び塩釜地区 7,538トン

2,374トン

※令和4年4月~令和5年 2月末

令和4年度一般会計補正 予算 (第3号)

令和5年度一般会計予算、 5年度環境事業特別会計 5年度障害支援区分審査 事業特別会計予算、令和 事業特別会計予算、令和 令和5年度介護認定審查

10,080件

個人情報の保護に関する 法律施行条例、職員の育 児休業等に関する条例の 一部を改正する条例につ

※専決処分3件すべて承認

片山 正弘 議員

りふ斎苑利用実績

議案の審議状況

①ごみの搬入状況

行政報告

松島町分

(前年同月比165トン増)

43,266トン

②災害ごみの搬入状況

(前年同月比208トン増)

5,469トン

松島町分

いて

賛成全員・可決

度、埋立地侵出水処理水、 排ガス中の放射性部室濃

修司 議員

地下水放射性物質濃度 安や基準の範囲内である。 の測定結果はいずれも目 各施設敷地空間放射線量

※令和4年2月~令和5年

2月末

宮城東部衛生処理組合議会

令和5年3月2日(水) 令和5年第1回定例会

規約の変更 (専決処分) 散することに伴う規約の 白石市外二町組合が解

制定 に関する法律施行条例の 当組合個人情報の保護

地方公務員法の一部改正 する条例、令和4年度会 和5年度会計予算の5議 計補正予算 (第3号)、令

251トン

賛成全員・可決

遺産など、人々を魅了

③ダイオキシン類の濃度

赤間 幸彦議員 幸夫議員

議案の審査状況

個人情報保護に関する法 律改正施行条例

案

向けて、2050年ま 美しい町松島の実現に 学び働き笑顔あふれる 町の将来像である集い 境を次世代へ引き続き、 源を背景に、豊かな環 する恵まれた地域・資 でに二酸化炭素排出量

報 告 ょ

を宣言いたします。

諸

ティ」を目指す意思を 例会の報告において、 示した。 「松島町ゼロカーボンシ 櫻井公一町長は、 定

ら、地球規模の課題解

このように、町長か

※町長諸報告より一部 な行動が重要であると 決に向けて、持続可能 力を呼びかけた。 し、各議員に理解と協

災害や猛暑等が多発す 動の影響により、豪雨 術的に価値の高い文化 しい景観、歴史的、学 自然環境と調和した美 しております。本町の 活に大きな影響を及ぼ る問題は、私たちの生 因と考えられる気候変 近年地球温暖化が原



実質ゼロを目指すこと

洋 飯川 さん (磯崎)

地域共生社会の充実を目指して

理想となるでしょう。 され、 の中、 現を目指していくことが 場の人が、社会的に孤立す ビス きる「地域共生社会」の実 域で、その人らしく生活で ることなく、住み慣れた地 と思います。そして、次の 介護・医療保険などのサー あう「お互い様」の精神で ステップとして、様々な立 支援・福祉「公助」が生か 互助」が充実してくると、 自助・互助・共助・公助 「共助」や行政による 安心して生活できる 地域みんなが、支え

げます 方々に、

原則、

毎月第4土曜日に

をいただいた団体や個人の ボランティア参加者、寄付

改めて感謝申し上

い食堂」を立ち上げました。

子ども食堂「あたごふれあ

この度、皆さんと一緒に、

議会の会議録を掲載しました

まつしま議会だより クナンバ こちらから

しても、ご提供していきた 者の方々の「憩いの場」と

※8月は、19日に開催します。

いと思います

の方々そして特に、ご高齢

が、子どもを中心に、地域

子ども食堂の取り組み

様に少子高齢化が進んでお

松島町は、他市町村と同

います。

本郷ふれあいセンターで行



松島町議会 ホームページ

<u>こちらから</u>



第3回の定例会



議場で傍聴される方は住所と氏名の記入をお願いします

文化・伝統・観光を守っていくために、 とにチャレンジしていきたいですね。 機一転、今までできなかった様々なこ き、必要な感染対策を講じながら、心 も、平時の戻りを感じますが、引き続 用していない人が増えてきたことから 屋外はもちろん、屋内でもマスクを着 組んでいかなければなりません。また、 再開に向け、 きな原動力・パワーを必要とします。 事やイベントなどを再開するには、大 し、コロナ禍で中止になった地域の行 む機会が増えたように感じます。しか 安心して旅行やショッピングなど楽し コロナ禍前の「平時」の日常が戻り 地域が一丸となって取り (髙橋利典)

広報広聴常任委員会広報分科会

委員長 員

員 菅野

杉原 桜井ていこ 修司

委 委

委委

員員員員

小澤

まつしま議会だより第 156 号は令和 5 年 12 月 1 日に発行します

集 後

記

新型コロナウイルス感染症の分類

玉

者の判断に委ねられることになりまし 感染対策・対応が基本的に個人や事業 等で様々な要請や行動制限が撤廃され、 「5類」に引き下げられたことより、

編